

家庭系可燃ごみ有料化の収支について(令和6年度)

歳 入					
	袋の種類	販売枚数(枚)	単価(円)	手数料(円)	内 容
指定袋 販売	50ℓ袋	95,260	50	4,763,000	可燃ごみ指定袋取扱店及び公共施設で販売
	20ℓ袋	204,020	20	4,080,400	
	10ℓ袋	62,410	10	624,100	
歳 入 合 計				9,467,500	

歳 出			
適 要		有料化充当金額(円)	内 容
有料化 実施経費	指定袋製作費	2,841,574	可燃ごみ50ℓ、20ℓ、10ℓの3種類の袋の作製 (2,889,150円)に充当
	指定袋取扱委託料	674,784	指定袋販売費から差引いて支出
	指定袋保管・配送委託料	676,102	指定袋の保管、取扱い店舗への配送の業務委託
	指定袋減免分(障害者及び高齢者分)	105,400	乳幼児減免は除く(府補助金対象のため)
	小計	4,297,860	
再資源化 業務委託	カン・ビン・ペットボトル本体の選別及び再資源化委託料	3,166,399	収集された資源ごみを選別し、リサイクル業者に 引き渡すなどの業務委託
	プラスチック容器包装再資源化事務委託料	2,003,241	町のみでは収集量が少なく費用がかさむため、 資源ごみの再資源化の業務を泉佐野市に委託
	小計	5,169,640	
歳 出 合 計		9,467,500	